

NSK、消費者向けサイトを開設 得意分野別の旅行会社情報を掲載

日本システム開発 (NSK) は12月3日、消費者向けの旅行会社検索サイト「タビズム」を開設した。旅行会社の得意分野を「テーマ」「ライフ」「ビジネス」「エリア」「乗る・泊まる」の5つに分類し、それぞれに専門特化した旅行会社の情報を無料で掲載している。このうち「テーマ」では、ハイキング・登山、スポーツ、ダイビングなどにさらに細分化し、利用者が自分の旅行目的・形態に合わせて簡単に選べるようにした。

開設時には、主にNSKのシステムを導入している取引企業を中心とした20社の情報を掲載したが、12月12日現在の掲載は172社。今後は取引関係の有無にかかわらず広く旅行各社に対して同サイトへの参画を呼びかけ、1年後に500社の掲載を目指す青写真を描いている。

韓国旅行情報サイトを開設へ デジタルハリウッドと東西旅行社

デジタルハリウッド・エンタテインメントは、国別に旅行情報を提供するサイト「トラベルノート」の運営で、韓国・ソウルの東西旅行社と業務提携した。東西旅行社の韓国現地ツアーや最新情報などのノウハウを活用。リピーター向けに海外航空券や現地ツアーの予約からグーグル社のグーグル・マップと連動した現地情報などをワンストップで提供できる韓国旅行サイトを構築する。

12月中旬に「韓国・トラベルノート」を開設する。海外航空券や現地ツアーの検索・予約機能、人気ブロガーが発信する現地情報、グーグル・マップを利用して参照できる都市情報などのコンテンツを用意する。

同社は11月にトラベルノートのタイ版を開設しており、韓国は2カ国目のデスクステーション。欧米や東南アジアの展開も視野に入れている。

ホテル満足度1位はリッツ・カールトン J.D.パワー、客室・施設など評価

顧客満足度調査などを手掛けるJ.D.パワー・アジア・パシフィックがこのほど発表した「2007年日本ホテル宿泊客満足度調査」によると、1泊3万5000円以上の高級ホテル部門で、ザ・リッツ・カールトンが1位になった。評価8項目のうち、「客室」「ホテル施設」「ス

タッフ」など6項目でトップの評価を受け、ソフト・ハード両面で総合力の高さが際立つ結果となった。同部門の2位には、すべての項目で上位3位以内の評価を得た帝国ホテルがランクイン。これにハイアットリージェンシー、ウェスティン、ブライトンホテルが続いている。

1万5000円～3万5000円未満部門では、アソシア・ホテルズ&リゾーツとロイヤルパークホテルズが同点で1位。ハードや料金、サービスの満足度が高かった。9000円～1万5000円未満部門の1位はリッチモンド・ホテルズ。7項目でトップの評価を得た。9000円未満部門ではドゥーミーインが1位。「ホテル施設」「客室」「ホテルサービス」「料飲施設」が高く評価された。

ソラーレの外国人宿泊者が急増 韓国市場への販促強化が奏功

ソラーレ・ホテルズ・アンド・リゾーツの外国人宿泊者が急増している。一部のホテルを除いた07年1～10月の外国人宿泊者数は前年同期比41%増の13万2400人で、韓国、中国、台湾、香港、シンガポール、マレーシアなど近隣国・地域からの宿泊者が軒並み増加。なかでも、市場の半分以上を占める韓国からは今年1～10月に7万6300人が宿泊し、前年同期の4万8000人から59%も増えて国・地域別でトップの伸びを示した。

ソラーレはハナツアーをはじめとする地域の旅行会社数社と提携しており、「韓国の旅行会社が企画・実施するツアーでソラーレのホテルを使用してもらうよう販促を強めた」(マークE.オルギン・セールス&マーケティング統括本部長)ことが要因。来年は中国市場の拡大も狙っており、「08年4月までに中国大手の旅行会社と提携する方針」(同)を示している。

ソラーレは、「チサンイン」「ロワジール」など計6チェーン・55ホテルを全国展開し、07年は年間総売上高で前年比14.3%増・424億8200万円、総営業利益で12.2%増・106億円を目指している。

マンダリン、ミラノとカリブ海に進出 10年開業 総客室数1万室は目前

マンダリン・オリエンタル・ホテル・グループは、10年にミラノとカリブ海英領西インド諸島のセントキッツ島に2軒のホテルを開業する。現在同社は23カ国でホテルを運営しており、

開発中のホテルも含めると同社が目標とする総客室数1万室は目前の状況だ。

ミラノに開業する「マンダリン・オリエンタル・ミラノ」は、モンテ・デイ・ピエタ通りに19世紀に建てられた建物を改装。総客室数は104室に抑えるが、客室の広さはミラノ市内でも最大級になる。このほか、レストランやバーなどの料飲施設、着席形式で100人まで収容できる宴会場、スパ、フィットネスセンター、屋外プールなども備える。

セントキッツに開業するのは総客室数125室の「マンダリン・オリエンタル・セントキッツ」。5軒の料飲施設、200人以上収容可能な宴会場、3つの会議施設も併設する。同リゾートはロバート・ブラッドショー国際空港から車で約20分の距離にあり、首都バスターールにも近い。また、「レジデンス・アット・マンダリン・オリエンタル」も同時に開業することにしている。

ウイン・マカオが日本に営業拠点 マック・マーケティングとGSA契約

ウイン・マカオはこのほど、マック・マーケティング・サービスと日本総代理店 (GSA) 契約を結んだ。日本に営業拠点を設けることで日本市場の拡大を目指す。マック・マーケティングは今後、トレードショーやイベントへの参加、旅行会社・政府観光局・航空会社などへの販売サポートを行う。

マック・マーケティングの所在地と連絡先は以下のとおり。

〒104-0061

東京都中央区銀座2-14-6

第2松岡ビル3F

Tel: 03-3544-0340

Fax: 03-3544-0323

<開設>

サイパンワールドリゾート日本法人

サイパンワールドリゾートは11月1日付で日本法人「サイパンワールドリゾート・ジャパン」を新設した。03年10月に日本営業所を開設していたが、旅行各社への営業強化やサービス拡充を目的に法人化に踏み切った。同社の所在地と連絡先は以下のとおり。

〒101-0041

東京都千代田区神田須田町2-6-2

神田セントラルプラザ8F

Tel: 03-5289-7766

Fax: 03-3255-2177